



印出 慎也 議員



## DXの推進について

**問** DXの推進により、市民の利便性がどのように向上したか伺う。また、市役所へ来庁した市民に向けてDXの取り組みが必要であると考えますが、市の見解を伺う。先進事例として土浦市を参考にし、利便性向上のために各庁舎へのモニター設置を提案するが、市の見解を伺う。

**答（市長）** DXにより庁舎間の連携を強化し利便性を高めるこ

とで、今後も市民に優しく、市民とのつながりを大切にしたデジタル化を目指していく。

つちうらリモートコンシェルジュ  
(土浦市)

**答（企画政策部長）** 来庁者向けの取り組みとして、おくやみサポートコーナーを導入しており、各庁舎ロビーには公共フリーWi-Fiの整備を進めている。書かない窓口やキャッシュレスの導入も進めていく予定である。オンライン対面窓口は市民サービス向上の点から検討すべきものとして認識している。モニター設置は、過去に市において

もテレビ電話システムを導入し、廃止した経緯があるため、もう少し研究していきたい。今後も市民のニーズを的確に把握しながらDXを推進していく。

## 市民の健康づくりの支援について

**問** たいじょうほうしん 带状疱疹について、市の認識を伺う。また、带状疱疹ワクチン接種費用の一部を助成すべきと考えるが、市の見解を伺う。

**答（健康推進部長）** 現在、国において定期接種化の検討を行っている。県市長会からも助成制度の創設や予防接種法に基づく定期接種化の要望を国や県に行っており、引き続き国の動向を注視し、どのような支援が可能か検討していく。



小林 登美子 議員



## 地域生活支援拠点等の整備について

**問** 地域生活支援拠点はどのようなものか。緊急時の対応と今後の取り組みや展望について伺う。

**答（市長）** 障がいのある方に関わるあらゆる社会資源をつなぐ支援体制を構築していきたい。

**答（福祉部長）** 障がいのある方の高齢化、重度化、親亡き後を見据え生活を地域全体で支える体制づくりで、市では関係機関が一つのチームとなる体制を整

備している。緊急時は、登録情報に基づき障害福祉サービス事業所の短期入所等を支援する。



## 古河市ブランド戦略の推進状況について

**問** 戦略の現状とこれまで行ってきた戦略内容と進捗状況しんちよくについて伺う。また、今後の取り組みや展望を伺う。

**答（企画政策部長）** 意識調査の実施、ロゴマーク、ポスター、ブランドムービーの制作、ウェブサイト開設、ワークショップ等を行い市内でPRした。市民が自発的に活動できる仕掛け、

魅力を発信する仕組みをどう構築するかが重要と考えている。

## 市役所や事業所におけるハラスメント等への対応について

**問** 市役所内で実施しているハラスメントアンケートの実施状況と内容、結果と対応について伺う。また、外部公益通報に関する市の制度について伺う。

**答（副市長）** 内部相談窓口に加え、さらに専門性の高い外部相談窓口も開設し周知している。

**答（総務部長）** 実態把握のためハラスメントの有無、対策等の内容で毎年実施している。結果は古河市衛生委員会に報告、審議し指針に反映している。外部公益通報を受けた場合、必要な調査を行い適切な処理を行う。